

(4) 薬剤総合評価調整加算・薬剤調整加算件数増加の
始め方と進め方

中川義浩(くまもと森都総合病院薬剤部部長)

15. 医療安全と身体拘束ー拘束しないで患者の安全は
守られるかー パート2

座長：武藤正樹(社会福祉法人日本医療伝道会
衣笠病院グループ理事)

坂本すが(東京医療保健大学副学長)

(1) 精神科病院における身体拘束 パート2

西典子(医療法人社団厚仁会秦野厚生病院
看護部看護部長)

(2) “身体拘束実施率”は身体拘束の評価指標となりうる
のか

高橋香代子(社会医療法人財団慈泉会相澤病院
看護部副部長)

(3) 拘束をしないで事故が起こった場合

稲葉一人(いなば法律事務所代表弁護士)

(4) 身体拘束を科学的に考える パート2

田中聡一(高崎健康福祉大学保健医療学部
理学療法学科教授)

(5) 2026年診療報酬改定と身体拘束

武藤正樹(社会福祉法人日本医療伝道会
衣笠病院グループ理事)

16. 地域住民の健康寿命を延伸するための医療福祉連携
を、医療福祉連携士が考える～医療・介護・福祉の
よりよいネットワーク構築のために～

座長：中村起也(イムス明理会仙台総合病院

内科医師/医療福祉連携士4期生)

松岡邦彦(医療法人社団さんりつ会そうわ丸亀

クリニック事務長 社会福祉士/医療福祉連携士1期生)

基調講演

医療福祉連携に関する最近の行政の動き

堀裕行(厚生労働省老健局老人保健課課長)

(1) 医療福祉連携への取り組み方と今後の課題

ー医師が医療福祉連携士を取得してー

石神直之(藤枝市立総合病院診療部参与(地域医療
連携担当)心臓血管外科/医療福祉連携士4期生)

(2) 救急領域における生活課題の早期発見と連携強化

ー医療福祉連携士が果たす役割ー

岩崎和也(加古川中央市民病院入退院支援室(兼)

在宅医療支援室係長/医療福祉連携士10期生)

(3) 訪問看護からみた連携の現状と課題

～多種多様な事業所・職種との連携の難しさ～

磯野由紀子(ヴィータ訪問看護ステーション管理者/
医療福祉連携士4期生)

(4) 在宅診療所での医療・介護・福祉連携

ー地域における医療福祉連携士からみえた課題ー

松岡邦彦(医療法人社団さんりつ会そうわ丸亀

クリニック事務長 社会福祉士/医療福祉連携士1期生)

(5) 日本医療マネジメント学会主催 医療福祉連携
講習会について

大久保一郎(茅ヶ崎市保健所所長/医療福祉連携
講習会実行委員)

17. クリティカルパスと組織運営

座長：武藤正樹(社会福祉法人日本医療伝道会
衣笠病院グループ理事)

藤也寸志(国立病院機構九州がんセンター
名誉院長)

(1) クリティカルパスが組織運営に及ぼす効果

藤也寸志(国立病院機構九州がんセンター名誉院長)

(2) クリティカルパス運営におけるリーダー・マネ
ジャーの役割

中村元信(国立病院機構九州がんセンター副院長)

(3) パス改定プロセスにおける多職種の合意形成と課題

村岡修子(NTT東日本関東病院品質保証室室長)

(4) クリティカルパスの組織的運用とトヨタウェイ

岡本泰岳(トヨタ記念病院形成外科科部長)

(5) クリティカルパスを風土として根付かせるには

勝尾信一(特定医療法人千寿会つくし野病院
名誉院長)

◆会長特別企画

医療現場における効果的・効率的な取り組み

座長：楠田司(日本赤十字社伊勢赤十字病院院長)

下村誠(国立病院機構三重中央医療センター院長)

(1) 光熱費削減を目的にした「エネルギーを大切に使う
プロジェクト」の取り組み

井上正勝(トヨタ記念病院総務ファシリティグループ
グループ長)

(2) 共同購入によるコスト削減と知見の共有

～病院経営を支援するNHA(非営利)の取組み～

後藤俊男(一般社団法人日本ホスピタルアライアンス
本部常務理事)

(3) 医薬品購入価格適正化の取り組み

高橋直角(株式会社エフエスユニマネジメント
事業推進部部長)

(4) 働き方改革の切り札：セル看護提供方式®とチーム

コンパスの実力

小野厚子(日本赤十字社伊勢赤十字病院看護部
副部長)

(5) 自動薬剤ピッキング装置導入による効果

～加算増加の検証～

滝澤康志(日本赤十字社飯山赤十字病院薬剤部
副部長)

◆市民公開講座

演者：俳優 館ひろし

◆一般演題(口演・ポスター)

◆クリティカルパス展示

◆ランチョンセミナー 等